



感染症危機管理リーダーシップ研修
Infectious Disease Crisis Leadership Program

令和7年度 長期 感染症危機管理リーダーシップ研修

2025年10月29日

IDCL 小林 亮太

組織・個人の目標

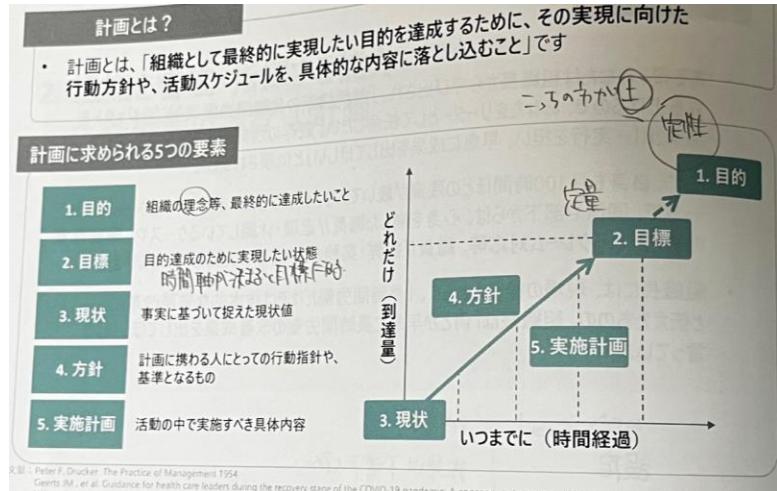
- 感染症危機に対して、現実的な最善策を検討し、**意志決定**できる
- 技術的知識を持ちながら、関係省庁、専門機関等の関係団体とコミュニケーションを図り、**合意形成**ができる

対面研修・机上演習

月	内容	講師
4月	対面研修	デロイト・トーマツ 大鶴先生
4月	感染症危機時を想定したシナリオを用いた演習の実施（机上演習）	徳島県南部総合県民局保健福祉環境部 浦西 由美 先生
5月	公衆衛生総論	神奈川県川崎市健康安全研究所 岡部 信彦 先生
6月	有事の組織管理	地方独立行政法人神奈川県立病院機構 阿南 英明 先生
7月	感染症危機時を想定したシナリオを用いた演習の実施（机上演習）	広島県広島市健康福祉局保健部 兼西区厚生部 岩橋 慶美 先生
8月	臨床研究	国際医療福祉大学成田病院 加藤 康幸 先生
9月	リスクコミュニケーション	東京大学医科学研究所 武藤 香織 先生
10月	感染予防	浜松医療センター 矢野 邦夫 先生

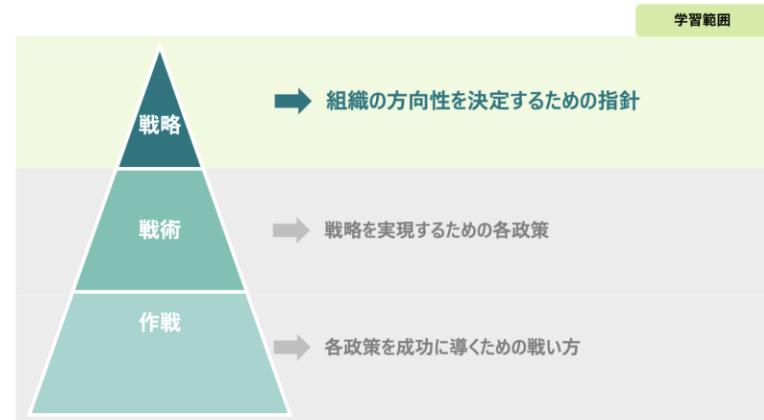
求められる能力の基礎を学ぶ

対面研修 4月



戦略とは

戦略は、組織の方向性を決定するための指針となります。戦略検討時には、大局的観点を持ちながら、物事に優先順位を付け、最善の意思決定を下すことが求められます



- 戦略策定、意志決定など全てに**大義（目的）** が重要
- **戦略→戦術→作戦** の階層構造
- 意志決定は**普段の業務の中から** 実行していくこと
- 具体と抽象

「神奈川モデル」構築の考え方

対面研修 6月

阿南先生「有事の組織管理」



- 課題設定→戦略→戦術の考え方・体制
- 課題設定の考え方、先を見据えて設定すること
- ステークホルダーとのコミュニケーション
「論理で納得し、感情で動く」

目標に対して学んでいること

- 意志決定に**必要な要素**が身についている
 - ・**大義（目的）設定**の考え方
 - ・**戦略・戦術・作戦**の考え方
 - ・**組織設計**の考え方
- (合意形成に向けて) **関係機関の視点**を学んでいる
 - ・医療従事者、研究者、省庁等
- **必要な専門的知識**を知ることができている
 - ・サーベイランス、疫学、実地疫学、理論疫学、倫理等